



会場玄関の看板



受付スタッフ スタンバイ



舞台立ち位置最終確認



立ち位置確認



客席後からの出場稽古



子どもたちも稽古



どうらん薄化粧バッチャリ



おっと危ない!!カメラ侵入!



化粧も決まりガンバルぞー



私たちもガンバルぞー



化粧・髪も
決まっています 着付けもしっかり



受付 お客様が一杯で～す



早めに開場いたします



司会も開演を待つばかり 最終確認



舞台袖の花も整いました



皆様いらっしゃいませ開演です

司会：芝辻仙助/廣瀬功洋と佐々木康恵

1. 実行委員長 ごあいさつ

古典芸能南京玉すだれ広島保存会会長 芝辻仙芳



2.南京玉はすだれ西日本名所めぐり

衣裳は名取のみが許される「直垂」(その昔平民の正装)



3. マジック からふるフラワー

花も傘も稽古どおり決まりました

4. ささら踊り五箇山に伝わる「こきりこ節」



腰を無落とし、結構むつかしい演技です

5. 和妻「連理の曲」瀧も散りもしっかり演出されている



5. 和妻「夕涼み」廣瀬功洋考案制作 ちょっと欲張った演出

欠席者に代わり、急遽マジックで時間調整



7. 編み竹踊り

五箇山に伝わる「36本編み竹」踊りを仙助流として芝辻仙助が改案し全員が揃って演じられるようにして、出演している



引き上げ光景



8. 腹話術 「めぐり合えてよかった」仲の良いご夫婦の共同作品

9. 創作玉すだれ



50歳までの方に演じていただきたい 飛んだり跳ねたりする「すだれ祭り」

コマの調整で司会者を入れた



10. イリュージョン 箱の中は娘、剣が刺さらないように!! 次はトランク入れ替わり成功 衣裳が変わっている



中国山地の山並み 左から:よしえ・仙芳・明仙寿・千仙寿・育千寿・仙助 世界の願い「平和の噴水」

11. 創作玉すだれ「おどりんさい」

この演技は50歳までの方に演じていただきたく、全国で初めて披露し、首都圏において出演依頼が有り、一気に全国に広がり演じられるようになった。この演技は、プロに作曲編曲していただき、プロの振付師とともに考案致したもの。今後も続き演じていただきたいと思う。私事ですが、仙助流四代家元に専念するため、仙助流西日本家元は二代家元として、愛弟子である芝辻千仙(佐久間千代美)に譲渡し、4月6日ホテル

グランヴィア広島で就任報告祝う会を開催し、皆様にお知らせいたします。



終わりの決めポーズ「すだれ山水」



12. 小学生の演技「レッツ・チャレンジ」このころから始めると上手になり、プロも夢でない!!



13. 和妻「若狭通いの水」

正調演技を彼女のキャラでコミックに変貌させた。

和妻「胡蝶の舞」「蝶引出し」

胡蝶の舞は現在、広島県では仙助壽のみとなっている。後継者募集中





14. 傘踊り「大広島音頭・ 吉岡小唄」

鳥取県の「しゃんしゃん傘踊り」を活動のために取り入れ、会員が引き継ぎながら継承している。



15. どうぞ探い 宴節保存会玉寒支部の三味包み唄の共演を得て生演奏での踊り。会員の総師範 茅計俊助。

16. マジック「お～たまげた！」

CD に次から次と色が付く
次は、元、廣瀬功洋の弟子が
作成したテーブル浮揚
真面目に演じれば、演じるほど
楽しさが増していく。



マジック「グレイト パラダイス」
高校3年の時に入会し、早2回目の
出演、今では好青年。演技も幅が広
がってきた。 コミックで棒の上に
瓶が乗っている。 次に般若の浮揚、
最後は般若がシルクの増産となる・：



17 南京玉すだれ「江戸から西へと安芸の国」

江戸の日本橋、富士の山、三保の松原、尾張城の鰐、京都の後光、吊り橋、尾長鶴、宮島の白帆、神庭の滝



最終演技・・・会員全員での演技

18. 南京玉すだれ「仙助流上級演技」



家元センターから登場



前に進む みんなに迎えられる



立ち位置に着く 全員前に向く



さては南京玉すだれ



上演演技 鯉のぼり



上級演技 火の見櫓



東海道は駕籠屋



中仙道は蕎麦屋の看板



阿弥陀如来の後光



最後のしだれ柳



閉会のあいさつ



19. 実行副委員長 ごあいさつ 皆さん またお会い致しましょう
安芸奇術同好会会長 大江康子



全員で記念撮影



家元より 大盛況でした これが皆様の力です ご苦労様でした

委員長の音頭で一本締め よーお パン

出演者の方、支援で参加してくださった方 本当にありがとうございました。

お陰様で観客の皆様で会場一杯 皆さん一人一人の PR 活動の成果です

ありがとうございました。 この記事を見て下さった方にも感謝申し上げます。

掲載責任者:芝辻仙助/廣瀬功洋 Tel 090-4149-0232 (082)285-1300